

すこやか



平成30年12月7日(金)
輪之内中学校 保健だより

横綱を倒したインフルエンザ

その昔、江戸時代には、258勝14敗16分、63連勝を記録した大横綱がいました。そのカシは「横綱 谷風 梶之助」。

谷風の63連勝は、昭和の横綱 双葉山が69連勝をするまで、約150年間も連勝記録◇となっていました。



普段から谷風は、



土俵上でわしを倒すことはできない。
倒れているところを見たいのなら、
わしが風邪にかかったときに来い。

と言っていたそうです。

ところが寛永6年(1794年)の暮れに、谷風は江戸の町で流行していた「インフルエンザ」にかかり、翌年1月9日に亡くなってしまったのです。

1月9日は「^{かぜ}風邪の日」です。その由来は、寛永7年(1795年)のこの日に、「無敵の横綱 谷風 梶之助」が当時の「はやりかぜ(インフルエンザ)」で亡くなったからです。

谷風がインフルエンザで倒れてから200年以上。現在では予防接種も受けられますが、昔も今も、「栄養バランスのとれた食事」「運動」「十分な睡眠」さらには「手洗いうがい」や「マスク」などの◇「予防」が大切です。

水いよいよインフルエンザの季節です。

無敵の横綱でもインフルエンザには勝てなかったこと、お忘れなく!!

かぜの症状

ここまできたらインフルエンザを疑おう!

のどの痛み・せき・くしゃみ・鼻水・頭痛・寒気・発熱・急な高熱・全身の痛み



! インフルエンザは出席停止です!

発症した後5日を経過し、かつ、
解熱した後2日を経過するまで

熱が下がっても、他の人に感染させてしまう可能性があります。決められた出席停止期間を守ってください。裏面の出席停止期間早見表を活用してください。